

# 3人4脚



R2. 4/6(月) 第1号  
二宮西中学校学校だより  
発行者:和田 智司

## 1年後には大きな港にたどり着けることと信じて

～人生の良きアドバイザーとしてお子様を応援していただけたら幸いです～

「年々歳々花相似たり、歳々年々人同じからず」。桜の花の季節に新たな出会いに心引き締まるのを覚えます。「中学校」・・・このことばの響きに、大きな期待と不安を胸にいだいて本日の入学式を迎えられたことと思います。1年生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。一方、2・3年生の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。・・・出会いとは実に運命的なものです。子ども達、そして保護者の方々との出会いには「縁」があったからです。この出会いを良き出会いととらえ、大切にしていきたいと思っています。

いよいよ272人+30人の「二宮西中丸」が出航しました。この1年間の中では、決して順調な航海だけではなく、途中で嵐にあうこともあるかもしれません。しかし、学校と家庭そして地域が力を合わせ「3人4脚」で進めば、きっとどんなことでも乗り越え、1年後には大きな港にたどり着けることと信じております。・・・子ども達一人ひとりが自分の力を存分に発揮して、充実した日々を過ごしてもらいたいと思います。教職員も一致団結して頑張りますので、保護者・地域の皆様も、お子様を温かく見守っていただき、人生の良きアドバイザーとしてお子様を応援していただけたら幸いです。



## 「こころをみがく」の達成を目指して

～学校・家庭・地域の「3人4脚」頑張りましょう～

桜花爛漫。昨年度、本校は創立40周年を迎えました。令和2年度を迎えた今、二宮西中学校の歴史の新たなページが開かれます。これからこの新しいページがどのように埋まっていくか、また、どのような色に染まっていくかとても楽しみです。

今年度も、学校教育目標を「こころをみがく」にしました。(裏面参照)この目標の実現に向けて、生徒を主役にし、保護者・地域の方々と連携し、教職員一丸となって、「3人4脚」で素晴らしい学校を創っていききたいと思っています。



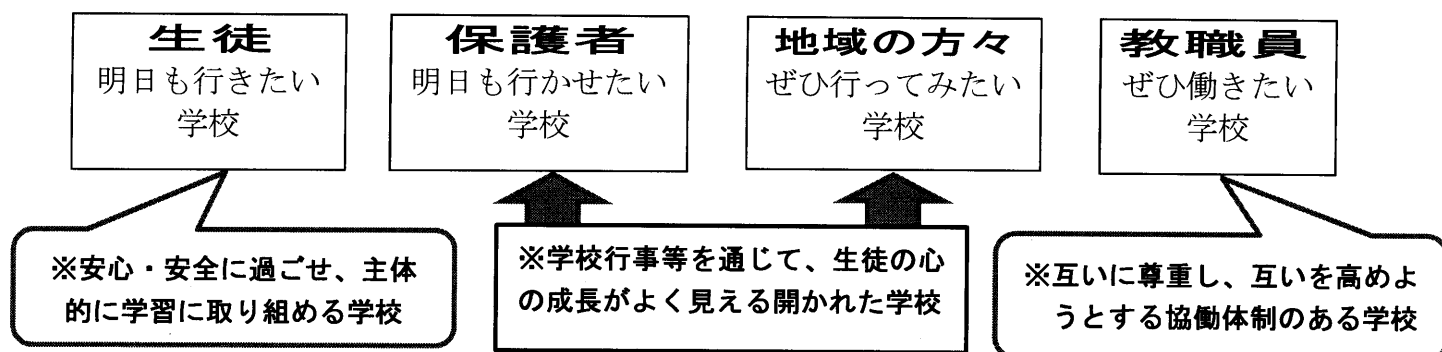
また、めざす学校像を「互いに笑顔であいさつを交わす二宮西中学校」としました。生徒にとっては、「明日も行きたい学校」、保護者にとっては、「明日も行かせたい学校」、地域の方々にとっては、「ぜひ行ってみたい学校」、教職員にとっては「ぜひ働きたい学校」を目指したいと思います。

“あいさつ”は「心をつなぐ」と言われています。教師となった私が、まず最初に感じたのはあいさつの大切さでした。生徒達に、「おはよう」のあいさつをしっかりと言うように、と指導をするよりも、教師自らが「おはよう」と大きな声で元気良くあいさつをすることのほうが、よほど大切であり有効であると実感しました。ご家庭でも心のこもった“あいさつ”を実践していただけたら嬉しいです。

この1年間、毎日の学習や生活の中では、数多くの壁にあたることもあると思います。そんな時でも、大きな声で“あいさつ”ができれば、きっと素晴らしい1年間になるものと私は確信しています。何とぞ、保護者・地域の方々の温かいご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いします。

# 「こころをみがく」

## I. めざす学校像：「互いに笑顔であいさつを交わす二宮西中学校」



## II. 「チーム学校」から「ホーム学校」への進化

- i) 互いに信頼し、悩みを共有し、互いに助け合う、家族のような温かみのある学校
- ii) すべての生徒の成長を願い、生徒のだれも見捨てないという学校

## III. めざす学校像実現に向けての具体的な取り組み

※**学**・・・わかる楽しい授業を通して、すべての生徒に学ぶ喜び、成就感を実感させながら、「確かな学力」を育てます。

※**心**・・・道徳の授業を充実させ、これを要としながら、あらゆる教育活動を通じて、「豊かな心」を育てます。

※**命**・・・自らの健康に関心を持ち、自他の命を大切にしようとする学びを通じて、「健やかな体」を育てます。

学・心・命

※「ホーム学校」づくりのためのキーワード  
2つの「かんどう」…汗動と感動

互いに汗を流すことにより、  
様々な教育活動を通じて、互いの良いところを認め、共に感動を味わえるようにする。

## IV. 教育目標実現に向けての3本柱と手立て

- i) 道徳教育の充実・・・さらに一層研修を深め道徳授業の実践を重ねる。

※昨年度に引き続き、「いのち」を柱に、1年間の実践を重ねます。

- ii) 学校研究の推進・・・学校研究テーマを設定し、授業力の向上を目指す。

※「主体的・協働的に学びを深める生徒の育成」～授業改善を通して～

- iii) 地域との連携・・・コミュニティ・スクールを活用し、地域の力を学校教育に生かせる取り組みを積極的に推進する。

※地域の人材や環境を活用し、生徒が学習の幅を広げる機会を多く持つことを心掛けます。さらに、地域の行事や防災への取り組みなどを推進します。

※手立て



## V. 重点課題・・・授業力向上、生徒が自主的に取り組む生徒会活動と清掃活動の支援

※主役は生徒、教職員はサポーター ⇒ 生徒も教職員も「やらされる」から「やる」への意識改革

### 【2つの指針】

#### I. 本校生徒会スローガン ～育てよう 私たちの 心の気～

- ① 優気 ② 活気 ③ 本気 ④ 根気 ⑤ 輝気

#### II. かながわ教育ビジョン ～心ふれあう しなやかな 人づくり～

- ① SDGsの理念の周知と理解 ② あいさつ運動、ファミリー・コミュニケーション運動、3033運動の周知と推進